

2024 年度 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部  
幼稚園教諭普通免許状 特例講座

申込書 (表面)

写真欄

1. 半身脱帽背景なし
2. 縦 40mm×横 30mm
3. 最近 3 カ月以内撮影
4. スナップ写真不可
5. 裏面に氏名を記入
6. 全面ノリづけ

|                        |   |  |   |     |
|------------------------|---|--|---|-----|
| 氏名                     | フリガナ  | セイリョウ ハナコ  |   |     |
|                        | 漢字  | 青陵 花子  |   |     |
| 生年月日                   | 西暦 1988 年 4 月 1 日 (満 36 歳)  |  |   |     |
| 性別                     | 男・ <input checked="" type="radio"/> 女・回答しない                                     | 本学の<br>卒業生   | <input checked="" type="radio"/> はい<br>西暦 2011 年卒 | いいえ |
| フリガナ                   | ニイガタケン ニイガタシ チュウオウクスイドウチョウ  |  |   |     |
| 現住所                    | (〒 951 — 8121 )   |  |   |     |
|                        | 新潟 都道 新潟市中央区水道町 1 丁目 5939 番地<br>府県  |  |   |     |
|                        | 自宅電話( 025 ) 368 — 7053  |  |   |     |
|                        | 携帯電話( ) —   |  |   |     |
|                        | メールアドレス : ××××@△△△△   |  |   |     |
| 現在の<br>勤務先             | 名称  | 幼保連携型認定こども園 ○○こども園   |   |     |
|                        | 所在地   | (〒○○○ — ○○○○)<br>新潟 都道 新潟市西区○○1 丁目 1 番地<br>府県<br>電話(○○○ ) ○○○ — ○○○○   |   |     |
|                        | ①実務経験<br>(いずれか<br>1 つに <input checked="" type="checkbox"/> し<br>てください<br>い。)    | 保育士資格を得てから、3 年かつ 4,320 時間以上の実務経験がある<br>と<br><input checked="" type="checkbox"/> 勤務先等から確認済み<br><input type="checkbox"/> 令和 7 年 3 月 31 日までに満たすことができると、勤務先等から<br>確認済み                   |   |     |
| ※無職、産休・育休の<br>場合は記載不要。 | ②新特例の<br>方のみ(い<br>ずれか 1 つ<br>に <input checked="" type="checkbox"/> して<br>ください。) | 上記に加え、幼保連携型認定こども園において保育教諭として、2 年<br>かつ 2,880 時間以上の実務経験があると<br><input checked="" type="checkbox"/> 勤務先等から確認済み<br><input type="checkbox"/> 令和 7 年 3 月 31 日までに満たすことができると、勤務先等から<br>確認済み |   |     |

※本申込書と併せて、「保育士証の写し」をご提出ください。

2024 年度 新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部  
幼稚園教諭普通免許状 特例講座

## 申込書（裏面）

- ・受講希望の科目に☑をしてください。
- ・2単位の科目は第1回～第4回、1単位の科目は第1回～第2回の日程が設定されています。全日程を受講することで単位が取得できます。

| 科目名   | 単位数 | 主担当講師                  | 日程  | 講習料<br>(本学卒業生)    | 受講<br>希望                            |
|---|-----|------------------------|---|-------------------|-------------------------------------|
| 教職の意義及び教員の役割・職務内容<br>(チーム学校運営への対応を含む。)        | 2   | 福祉心理こども学部<br>伊藤 充 特任教授 | 第1回 7月14日(日)<br>第2回 7月15日(月・祝)<br>第3回 8月4日(日)<br>第4回 8月11日(日) | 10,000<br>(8,000) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 2   | 福祉心理こども学部<br>伊藤 充 特任教授 | 第1回 8月12日(月・祝)<br>第2回 8月31日(土)<br>第3回 9月1日(日)<br>第4回 9月15日(日) | 10,000<br>(8,000) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)             | 1   | 福祉心理こども学部<br>伊藤 充 特任教授 | 第1回 9月28日(土)<br>第2回 9月29日(日)                                  | 5,500<br>(4,000)  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 幼児理解の理論及び方法 ※1                                | 1   | 福祉心理こども学部<br>齊藤 勇紀 教授  | 第1回 10月12日(土)<br>第2回 10月13日(日)                                | 5,500<br>(4,000)  | <input type="checkbox"/>            |
| 保育内容の指導法Ⅰ<br>(情報機器及び教材の活用含む。) ※2              | 1   | 福祉心理こども学部<br>齊藤 勇紀 教授  | 第1回 11月3日(日)<br>第2回 11月4日(月・祝)                                | 5,500<br>(4,000)  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 保育内容の指導法Ⅱ<br>(情報機器及び教材の活用含む。) ※2              | 1   | 福祉心理こども学部<br>齊藤 勇紀 教授  | 第1回 12月14日(土)<br>第2回 12月15日(日)                                | 5,500<br>(4,000)  | <input type="checkbox"/>            |

※1 新特例対象者は、受講の必要がありません。

※2 新特例対象者は、「保育内容の指導法Ⅰ(情報機器及び教材の活用含む。)」または、「保育内容の指導法Ⅱ(情報機器及び教材の活用含む。)」のどちらかを選択し、受講してください。